

回答書

プロポーザルに係る質問事項に対する回答

A社に対する回答

質問	回答
1 業務量について	
① 検針件数・窓口来客件数は？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検針件数：年間41,000件から42,000件 ※令和元年度から令和3年度 (休栓メーター、下水用子メーター含む) ・ 窓口来庁数：45～60人/月※令和3年度実績
2 インセンティブについて	
① 過去3年間の収納率は？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度：99.97% ・ 令和2年度：99.99% ・ 令和3年度：99.99%
3 委託業務の内容について	
① 受付・窓口業務は、窓口来庁者への対応との認識でよいか？	お見込みのとおりです。 窓口来庁者への対応を想定しており、電話対応は業務に含みません。
② 開閉栓業務には、水道メーターの取付・取外は含まないとの認識でよいか？	お見込みのとおりです。 量水器BOX内の給水用止水栓の開閉を想定しています。
③ 滞納整理業務の定期的な夜間・休日徴収（第56条）について、過去1年間の訪問件数は？	定期的な夜間・休日徴収を要する対象は無しですが、折衝の成り行きで、平日時間外の徴収は月に数件ありました。令和5年1月実績：7件
④ 検針業務の誤検針割合（第29条）について、過去3年間の実績値は？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度：1件 ・ 令和2年度：6件 ・ 令和3年度：11件
4 経費の負担について	
① 営業車両の駐車スペースは無償貸与との認識でよいか？	お見込みのとおりです。 無償貸与となりますが、住民等来庁者の駐車に支障がない町有駐車場を指定します。
5 評価基準について	
① 業務見積金額の配点の計算方法は？	計算による絶対評価は行わず、提案内容に見合った業務見積金額の是非を項目毎に評価します。

回答書

プロポーザルに係る質問事項に対する回答

B社に対する回答

質問	回答
1 仕様書について	
<p>① 第11条の「現金取扱責任者」については、業務責任者との兼務は可能か？</p>	<p>現金取扱責任者と業務責任者の兼務は可能です。</p>
<p>② 第27条の検針期間について、毎月・奇数月・偶数月における検針日程表（検針日・検針地区・担当者毎の検針件数）を示して欲しい。</p>	<p>実績値 ※検針期間は平日のみ ※検針員A、Bの担当地域は重複しています</p> <p>・奇数月調定 R4. 12月：隔月検針16日～22日 検針員A：12地区・検針員B：12地区 ：毎月検針23日～27日 検針員A：30地区・検針員B：30地区 ：月末検針31日 検針員A：3件・検針員B：7件 検針件数計 検針員A：1,456件・検針員B：1,452件</p> <p>・偶数月調定 R5. 1月：隔月検針17日～23日 検針員A：16地区・検針員B：16地区 ：毎月検針24日～26日 検針員A：34地区・検針員B：34地区 ：月末検針31日 検針員A：3件・検針員B：7件 検針件数計 検針員A：1,941件・検針員B：2,185件</p>
<p>③ 第64条のインセンティブについて、予定収納率99.93%以上の根拠は？また過去の収納率実績は？</p>	<p>・令和元年度：99.97% ・令和2年度：99.99% ・令和3年度：99.99% 上記実績の平均値の99.95%としています。</p>
2 業務全体について	
<p>① 現在、本業務に従事している人員数及びその人員の処遇は？</p>	<p>正規職員：1人（他業務兼務） 非正規職員：1人（他業務兼務） 委託業者：（責任者1人、検針員2人）</p>